こうとう学びスタンダードがスタート

▲すべてのこどもに身に付けさせます。名前を呼ばれたら「はい！」と返事

区では、学力向上を図るうえで、確かに身に付けさせたい学習習慣などを示した「学び方スタンダード」、体力向上を図るための運動の内容や動きを示した「体力スタンダード」、小学校の算数において、その学年で確実に身に付けることで、その後の学習の理解につながっていく内容を示した「算数スタンダード」の3種類を策定し、今年度から区内全小・中学校で取り組んでいます。

観光施設が続々とオープン

▲旧中川・川の駅　亀戸梅屋敷▼

3月、大島では都内初の水陸両用バス進水スロープや、手漕ぎ乗船場、足湯施設を備えた「旧中川・川の駅」がオープンしました。亀戸では“粋な下町・亀戸”の歴史と文化の発信拠点として「亀戸梅屋敷」が開業しました。また、4月には「一般社団法人江東区観光協会」がスタートし、区の魅力をあらゆる角度からPRし、観光客の誘致に努めています。

竪川河川敷公園整備完了

▲人々で賑わい見せるカヌー・カヤック場

竪川河川敷公園は平成23年7月カヌー・カヤック場をオープン後、フットサルコートや多目的ニュースポーツ広場の設置など、順次改修を進めてきました。8月下旬に完成したグラウンドゴルフ場の整備により、全長約2キロにわたるスポーツ公園が完成しました。

臨海部整備　着々と

▲平成26年3月開院予定の昭和大学江東豊洲病院

平成26年3月、豊洲5丁目に南部地域の総合病院として「昭和大学江東豊洲病院」が開院します。また、平成27年度には豊洲西小学校が開校するとともに、出張所・文化センター・図書館等の機能を備えた(仮称)シビックセンターがオープンします。

築地市場の豊洲移転については、現在、東京都が土壌汚染対策工事を進めており、今後、にぎわい施設を含む施設整備が進んでいきます。

景観重点地区に亀戸・深川門前仲町を指定

▲旧中川水辺公園(亀戸9丁目)

区は、亀戸と深川門前仲町の両地区を「景観重点地区」に追加指定しました。地域の方々と協力しながら、独自の基準による景観づくりを促進していきます。

お江戸深川▶さくらまつりが行われる大横川

「防災都市江東」の実現を推進

区は、災害時に備えるため、先端技術を使った情報伝達実証実験や「江東区防災マップ」アプリを配信するなどの防災対策を進めています。また、今年もさまざまな企業等と災害時協力協定を締結したほか、5月には東京都と覚書を締結し、大規模な水害時に、緊急避難先として都営住宅の共用部分を使用することについて確認した都内初の事例となりました。区は、防災都市江東の実現に向けて着実に取り組みを行っていきます。

▲だれもが安心して暮らせる街に(写真は木場公園の防災訓練)

がんばる小・中学生コーナー
問 広報係 ☎3647-2299

東京都ミニバスケットボール大会
優　勝　木場レッドシャークス
準優勝　深川ミニバスケットボールクラブ

9月、東京都ミニバスケットボール大会で、江東区の2チームが見事優勝、準優勝しました。同大会は東京都で実績のある120のチームが参加し、両チームは激戦の中、自分たちの持てる力のすべてを出し切り、4チームによる決勝リーグに進出しました。決勝リーグは良きライバルで切磋琢磨してきた仲間同士の対決ということもあり、試合は白熱した展開に。どちらが勝ってもおかしくない試合展開の中、僅差で木場レッドシャークスが優勝を果たしました。

木場レッドシャークスは平久小学校をホームコートとして設立し、創設6年目のチーム。土日中心に練習を行うほか、夏には千葉で海合宿を行い、努力を重ねてきました。キャプテンの小野英人くんは「チーム全員が一丸となって頑張ってきた成果が実って嬉しいです」と優勝に大きな喜びを感じています。

準優勝の深川ミニバスケットボールクラブは深川スポーツセンターのミニバスケットボール教室から生まれたクラブで、練習は土日を中心に、夏はつくば遠征などで練習試合を行い、同大会に向けて準備を積んできました。キャプテンの幸治拓也くんは「今回感じた課題を克服し、次は優勝を目指したい」と準優勝にも満足せず、しっかりと目標を見据えています。

12月の関東大会にも出場が決定している両チーム。ますますの活躍が期待されます。

◀平久小を中心に数矢小や越中島小に通うメンバー。前列左から5番目が小野くん

▶臨海小、明治小、深川小、六砂小などで構成されたメンバー。前列左から5番目が幸治くん。

凡例
時 日時　場 場所　集 集合　人 対象・定員　費 費用　内 内容　師 講師　保 一時保育　締 締切日　申 申込　問 問合先　HP ホームページ　e Eメール

こうとう区報は発行日から3日かけて郵便ポストへお届けしています

ご家庭・事業所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00～19:00)☎3950-3070へ

読み終わった区報は古紙回収へ